

保護者等からの児童発達支援事業所評価の集計結果（公表）

公表：令和6年2月22日

事業所名 児童発達支援事業所 かめさんち

保護者等数(児童数) 22名 回収数19名 割合 86%

	チェック項目	はい	ご意見			未記入	ご意見	ご意見を踏まえた対応
			いいえ	いいえ	わからない			
環境・体制整備	1 子どもの活動等のスペースが十分に確保されているか	16	2		1		・併設されているクリニックも使用して広さは十分だと思う。	○屋外活動を増やしたり、設定活動を工夫したり、安全に配慮したりして活動していく。
	2 職員の配置数や専門性は適切であるか	19					・子どもの人数や活動内容に応じて配置されていると思う。	○活動内容やねらいに応じた配置数を配慮し、今後も個別に支援していけるように専門性を高めていく。
	3 生活空間は、本人にわかりやすく構造化された環境になっているか。また、障がいの特性に応じ、事業所の設備等は、バリアフリー化や情報伝達等への配慮が適切になされているか	18	1				・各活動にあった部屋で過ごして言うと思う。	○生活空間を活動ごとの構造化を意識し、スケジュールやタイムタイマーといった視覚的にわかりやすい環境も配慮した上で、見通しを持って自分で生活をする力を育てていく。
	4 生活空間は、清潔で、心地よく過ごせる環境になっているか。また、子ども達の活動に合わせた空間となっているか	19					・いつも綺麗な状態を作っていたらいい。	○消毒や換気は今後も徹底する。時には室内で汗をかいていることがある為、子どもの様子を観察しながら、温度管理をするともに、服装の調整をこまめにしていく。
適切な支援の提供	5 子どもと保護者のニーズや課題が客観的に分析された上で、児童発達支援計画が作成されているか	19					・作成前に面談があり、保護者の意見も取り入れている。	○ニーズや課題を作成前の保護者とのアセスメントを通して明確に把握した上で分析し、計画に反映させ作成していく。
	6 児童発達支援計画には、児童発達支援ガイドラインの「児童発達支援の提供すべき支援」「発達支援(本人支援及び移行支援)」、「家族支援」、「地域支援」で示す支援内容から子どもの支援に必要な項目が適切に選択され、その上で、具体的な支援内容が設定されているか	18			1		・各項目、スタッフ、保護者、双方の意見を踏まえて作成されていると思う。	○職員間で子どもに応じた支援内容を検討し、必要な項目の選択や支援内容を決定した上で、作成した計画の説明や確認など丁寧に行っていく。
	7 児童発達支援計画に沿った支援が行われているか	18			1		・個別活動や集団活動を通じて行っていたらいい。	○職員間で計画を共有した上で活動に沿ってねらいを達成できるような支援に努めていく。
	8 活動プログラムが固定化しないよう工夫されているか	19					・同じプログラムでも内容を変えてくださっているようなので、子どもも飽きないと思う。	○子ども達の課題や成長に合ったプログラムを提供し、ねらいの達成をめざし関わっていく。

	9	保育所や認定こども園、幼稚園等との交流や、障がいのない子どもと活動する機会があるか	10	3	2	4	<ul style="list-style-type: none"> ・決められた活動時間の中で他園と交流する時間を確保することは難しいのかなと感じる。 ・療育を始めたばかりのため、わかりません。 	○午後の利用児は利用の園にてたくさん子ども達と生活していることから、今年度は午前の利用児と他園の交流を実施した。今後も交流の機会を作り、かめさんちだよりや掲示板にて報告していく。
保護者への説明等	10	運営規定、利用者負担等について丁寧な説明がなされたか	19				・入所時や年度始めに説明があった。	○改訂時も速やかに丁寧な説明を心がけていく。
	11	児童発達支援ガイドラインの「児童発達支援の提供すべき支援」のねらい及び支援内容と、これに基づき作成された「児童発達支援計画」を示しながら支援内容の説明がなされたか	19				・作成後に一つひとつ丁寧な説明があった。	○今後も適正な時期の説明に努め、丁寧な説明を心がけていく。
	12	保護者に対して家族支援プログラム(ペアレント・トレーニング等)が行われているか	14	3		2	・自分の子どもへの接し方をスタッフの子どもたちへの対応の仕方を見ることで学べたことが多くある。	○研修を受講し、ペアレント・トレーニングを実施していく。
	13	日頃から子どもの状況を保護者と伝え合い、子どもの健康や発達の状況、課題について共通理解ができているか	19				・送迎の際、困ったことや変化があれば伝えることができ、またその日の活動の様子などを報告してもらえる。	○話をしやすい雰囲気と時間の確保に努める。
	14	定期的に、保護者に対して面談や、育児に関する助言等の支援が行われているか	17	2			・定期的というより、随時相談を聞いてもらえる。 ・日頃から相談しやすい雰囲気づくりをされていて、困っていることを話しやすい。いろいろな助言をして頂けるので助かっている。	○いつでもだれにでも話しやすい関係作りに配慮し、支援を継続できる体制を維持していく。
	15	父母の会の活動の支援や、保護者会等の開催等により保護者同士の連携が支援されているか	13	3	1	2	・茶話会は開催されているが、タイミング等もあり、ほとんど参加できていない。 ・いつも参加できずすみません。	○茶話会の内容のお知らせやテーマをまじった開催をしていく。振り返りの時間にテーマのある話を通して保護者同士の連携が深まるようにしていく。
	16	子どもや保護者からの相談や申入れについて、対応の体制が整備されているとともに、子どもや保護者に周知・説明され、相談や申入れをした際に迅速かつ適切に対応されているか	18			1	・相談事は全スタッフ間で共有していただき、解決策についてもアドバイスいただける。	・速やかに話しやすい環境を整え、スタッフ間でも共有し、だれでも対応できるようにしていく。
	17	子どもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮がなされているか	18	1			・常に配慮していただいている。 ・細目に連絡くださいます。	・今後も、状況を判断しながら電話やLINEを活用していく。
	18	定期的に会報やホームページ等で、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報や業務に関する自己評価の結果を子どもや保護者に対して発信されているか	16			3	・ホームページやLINEを通じて発信されている。	○かめさんちだよりやLINEを有効活用できるようにしていく。
19	個人情報の取り扱いに十分注意されているか	19				・新年度に同意書の記入があった。	○個別に配慮した上で、十分に取り扱いを気を付けていく。	

非常時等の対応	20	緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアルを策定し、保護者に周知・説明されているか。また、発生を想定した訓練が実施されているか。	15			4	・感染症についての説明は詳しくあった。	・各マニュアルについては、保護者がいつでも閲覧できるように集まり室の所持品の片付け棚の上に場所に常備していく。訓練の実施についてははめさんちだより、廊下の掲示板にて知らせていく。
	21	非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出、その他必要な訓練が行われているか	16	1		2	・大雨を想定した訓練は年一回行われている。	・定期的に大雨、地震、火事の訓練を計画実施し、改善点を確認していく。
満足度	22	子どもは通所を楽しみにしているか	19				・とても楽しみにしている。 ・娘にとって素敵な居場所になっています。ありがとうございます。 ・お友達とって名前をいってきま す。 ・いつも楽しそうに過ごしているので嬉しいです。ありがとうございます。 ・皆さん明るく毎回迎え入れて下さいます。	・更に、楽しみながら、通所できるように遊びや活動を工夫して設定していく。また、好みが増え自信が高まっていくように関わっていく。
	23	事業所の支援に満足しているか	19				・子どもだけでなく親の支援共に十分満足している。 ・お世話になります。ありがとうございます。	・今後も、子ども達の様子に応じた支援の質を高めるために、研修の取り組みや情報共有に務めていく。